

国際教養大学 企業研修開講科目 実績

- ◇ 講義は1コマ90分となります。一部例外があります。
- ◇ 講義言語は「日本語」または「英語」を選択いただけます。一部、英語のみによる開講科目があります。
- ◇ 講義は、研修の目的に応じて自由な組み合わせが可能です。
- ◇ 研修期間は、半日（1～3科目）から5日間（20科目前後）など、自由に選択いただけます。

日本語で開講された講義例

1. (異文化理解) 「世界の常識と日本の常識：異文化理解とは」
2. (異文化理解) 「価値観について」
3. (異文化理解) 「外国人の目に映る日本社会」
4. (異文化理解) 「ダイバーシティと異文化適応力」
5. (異文化理解) 「異文化環境ストレスとの向き合い方」
6. (異文化理解) 「無意識の偏見：アンコンシャス・バイアス」
7. (リーダーシップ) 「リーダーシップの役割と機能」
8. (リーダーシップ) 「チームメンバーの活性化」
9. (リーダーシップ) 「実証結果（エビデンス）に基づいた政策評価」
10. (国際関係) 「EU政治制度と民主的正当性」
11. (国際関係) 「EUにおける国境と人の移動 ～欧州難民危機への対応から～」
12. (国際関係) 「米露関係から考える現在の国際政治：No. 2の視点でNo. 1を理解する」
13. (国際関係) 「ディベートを通して国際政治を考える」
14. (国際関係) 「経済学から見る開発途上国の紛争」
15. (国際関係) 「ポスト・トランプの米国経済と日本企業のサバイバル戦略」
16. (美術史) 「ジャポニスム：日本美術が西洋美術界にもたらした革命」
17. (宗教) 「世界の宗教と日本：～あなたは日本の宗教を外国人に語れるか～」

英語で開講された講義例

18. (英語・コミュニケーション) Presentation Basics 「プレゼンテーションの基本」
19. (英語・コミュニケーション) Presentation Essentials 「プレゼンテーションの応用」
20. (英語・コミュニケーション) Communication Power with Carnegie
「デール・カーネギーの教え」
21. (英語・コミュニケーション) Exploring Strengths with Gallup
「個々の強みを見極めるストレングスファインダー」
22. (英語・コミュニケーション) Vocabulary Skills for Optimum Acquisition
「仕事に使える英語／使えない英語」
23. (異文化理解) Diversity & Cross-cultural Understanding 「多様性と異文化理解」
24. (行動経済学) Psychology of Economic & Financial Decision-making
「人間心理を読む合理的な意思決定」
25. (歴史) Kurofune Myth: Bakumatsu Japan 「幕末日本と黒船神話」